

関西聚 活動報告書

活動名: 自然学習ゾーン整備活動 活動日:2018.12.16(日) 13:30~15:00

リーダー名:伊東 俊廣	報告者:岩崎 和子
参加者:(スタッフ 5人 参加者 0人 美交工業1人 合計 5人)	
スタッフ:大川 英登、上田 泰史、東川 惇、山本 勲、岩崎 和子	
美交工業:魚谷 昌充	
活動内容・報告	
1) モッパちゃんの森の全体的な状況を確認 間伐予定であった樹木が台風により倒れたり、他にも幹や枝が折れているが目立つ 台風後の整理はほぼ完了しており、立ち入りは可能である 明るい森になっている 広い範囲でのギャップ状態	
2) 植樹場所の状況を確認 杭に固定した上部で、幹や枝が折れていたので結束し直す 枯れている樹木がある	
3) 昆虫保護ゾーンの整備 セイタカアワダチソウを掘り起こし、根こそぎ引き抜く。バックヤードに運ぶ また、バックヤードで育てているススキを、いずれ移植する予定である	
4) シイタケ栽培のほだ木の状況 前回、ほだ木を移動させたが、あまり変化がない シイタケは、あまり期待できそうにない。原因は、夏季の高温と乾燥だろうか	
5) カブトムシ幼虫飼育ケースの状況 幼虫が育っている	

感想・次回案内など

セイタカアワダチソウが結実し種が既に散布されている状況だったが、根っこごと引き抜いたことで昆虫が住みやすい草本類が生えやすくなっただろう。根っこは予想以上に深く広がっており、引き抜くのに苦労した。寒さが厳しくなってきたが作業をすると寒さを感じず、気持ち良かった。まだ少し残っているので次回も継続して、作業しようと思う。また、今後、樹木調査やエリア(ゾーン)の看板製作、植樹計画など課題があるので知恵を出し合って進めていきたいと思う。

次回の活動は、

平成 31年1月27日(日) 樹木調査と昆虫保護ゾーンの除草を行います。

寒い時期ですが、からだを動かして気持ちよさを味わおう！ みなさんのご参加をお待ちしています！

🌻 活動写真 🌻



外来種除去 1



外来種除去 2



外来種除去 3



外来種除去 4



作業後 1



作業後 2

🌻 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※フラウサを閉じてお戻りください☆